



火災の「避難訓練」を行いました

7日(金)、冬の火災を想定した避難訓練を行いました。子どもたちは、「おさない・はしらない・しゃべらない・もどらない」の約束を守り、真剣に取り組みました。冬期間は降雪や雪囲いのため、夏場とは違った避難経路になることを確かめた訓練でした。

今回は、避難場所を屋外ではなく体育館としました。クマの出没に備えた対応です。暖房器具等による冬の火災にもクマにも注意が必要な状況は今後も続くことが予想されます。

ご家庭でも、万が一、火災等が発生したときの避難について、お子さんと話し合ってくださいようお願いいたします。また、美郷町より給食用の防災非常食カレーをいただきました。ご賞味ください。

5年 ○○○○ さん

避難訓練を通して、改めて、自分の命は自分で守ろう、と実感しました。家でもいざとなったら、自分ができることをしていきたいです。



消防署の方からのご指導



防火扉を通っての避難

6年生総合的な学習 「未来を見つめて みんなと生きる」



6年 ○○○○ さん

ぼくたちのプロジェクトは、真昼荘を利用する方に喜んでもらえるぬり絵を作って届けることです。他のグループの人から、高齢者の方が知らないキャラクターのぬり絵だと困るのではないかと意見がありました。だから、真昼荘に電話して聞いて、よりよいものにしたいです。

12日(水)、南教育事務所の指導主事をお迎えして、6年生の総合的な学習の授業研究会を行いました。6年生は、総合的な学習の中で「福祉」について学んでいます。高齢化社会を自分たちの身近な問題としてとらえ、自分たちにできることを考えていくことがねらいの学習です。

授業では、自分の祖父母に対してできること、真昼荘などを利用する方に対してできることなどの各企画について意見を交換し合い、その企画をよりよいものに「しようと考えました。みんなと生きる社会を目指して、自分たちにできることを考え、行動していこうとする6年生です。頼もしく思いました。

郡社会科研究発表会 各賞受賞

5日(水)、大曲仙北児童生徒社会科研究発表会が角館交流センターを会場に行われました。本校からは4名が発表の部に出場し、1名が資料の部に出展しました。これからも、興味をもったことを「調べ、まとめ、紹介する」学びを広げていきたいものです。

【発表の部】

- 優秀賞 3年 ○○○○ 「ドキ土器 土ぐうのひみつ」
奨励賞 4年 ○○○○ 「おまじないのはじまり」
奨励賞 4年 ○○○○ 「ようこそ日本へ」
奨励賞 6年 ○○○○ 「令和、平成、昭和で比べる学校の歴史」

【資料の部】

- 5年 ○○○○ 「わら細工(ぞうり、つる、かめ)」

給食の汁物

バラエティー豊富です



11/4 せんべい汁

青森県八戸市を中心とした郷土料理。南部せんべいが汁を吸って、もちもちとした食感を味わうことができました。



11/7 しっぽく汁

香川県を中心とした四国地方の郷土料理。給食では平たい麺を入れてアレンジ。昆布と煮干しの出汁が絶妙でした。



11/10 タンタンスープ

担々麺をルーツとしたスープ。ごまの濃厚なこくが特徴です。ワンタン入りで、食べ応えがあるスープでした。

後期の「保護者面談」について

保護者面談のお知らせです。前期の面談は、夏休みに全ての保護者の皆様を対象に行いましたが、12月に予定している後期の面談は、**希望される保護者の方**の面談です。詳しくは、今週末の文書でお知らせいたします。

■実施日時 12月11日(木)、12日(金) ※放課後の実施です。